

▲家で飲む水をチェンジ

●浄水器の水では金魚が飼えない

・住環境を考えるうえで、空気と同じくらい重要なのが「水」です。

・私自身、これまで「水環境」を整える装置をいろいろと試してきました。蛇口に直接取り付ける一般的な蛇口取付型浄水器をはじめ、水の性質を変化させて人体に吸収されやすい水をつくる装置まで、数えきれないほど種類があります。

・しかし、本当に「いい水」とは何かと考えたとき、長年の経験から「自然の湧水」という結論にいたりました。高い山に登って飲んだ「自然の湧水」は誰しもおいしいと感じるように、臭いがなく、新鮮であることが「いい水」の条件です。

・日ごろ使う水道水がこのような自然の湧水に近い「いい水」であれば問題はないのですが、残念ながら水道水は「いい水」の条件からほど遠いといえるでしょう。東京都など都市部では、高度浄水システムが採用され水道水はおいしくなったと盛んに宣伝していますが、消毒のために投入される塩素量は年々増加傾向にあり、水道水が私たちの住まいに届くまでに、水道配管の汚れを取り込み、どうしても劣化してしまふのです。

・そこで、汚れを取り除き、塩素を除去できる浄水器があればいいのですが、なかなか満足いくものを見つけないことはできませんでした。

・現在もっとも普及している蛇口取付型浄水器をはじめ、市販されている浄水器のほとんどに、「養魚用などには使用しないでください」と注意書きがあるのをご存知でしょうか？ つまり市販されている浄水器では、金魚を飼える安全な水がつかれないのです。理由は3つあります。

1. 浄水能力が低いため

・蛇口取付型浄水器は小型化の関係で、1分間に1〜2リットルしか浄水することができません。しかし実際には1分間に6〜8リットルと、浄水能力の4〜6倍の水が使用されることが多いため、水が十分きれいにならず、金魚は飼えないのです。

2. 浄水寿命が判断できないため

・蛇口取付型浄水器フィルターの寿命は2〜3カ月ですが、多くの家庭で1年以上使用されています。寿命を超えたフィルターでは十分に塩素が除去できず、金魚の生命に影響を与える可能性があります。

3. 銀などの金属系抗菌剤が使用されているため

・蛇口取付型浄水器は空気に直接ふれているため、カートリッジのろ材である活性炭に雑菌が繁殖しやすいという問題があります。そのため、浄水器メーカーは活性炭に「銀」を蒸着して抗菌性を持たせています。この抗菌剤は塩素と同じように金魚の生命に影響を与えると考えられています。

ます。

●蛇口をひねれば「自然の湧水」が出てくる

市販されている浄水器の水で金魚が飼えない——。このことを私に教えてくれたのは、「家中まるごと浄水器」を製造販売する㈱イーテックの小野社長です。私自身が納得できるレベルの浄水器がないかと探していたとき、偶然に出会ったのです。小野社長の考える、「いい浄水器」とは「金魚がそのまま飼える水がつけられる浄水器」です。

「金魚の生命に影響を与える塩素をせっかく除去したのに、抗菌剤を添加することが理解できません。私は、金魚が飼える水のほうが人体にも安全でやさしいと考えています」と小野社長。こうして「金魚がそのまま飼える水」をつくり出すことを目標に開発を進め、完成したのが「家中まるごと浄水器」なのです。

「家中まるごと浄水器」は家に1台設置するだけで、住まいのすべての蛇口から浄水を出す能力をもっています。家中どここの蛇口をひねっても「自然の湧水」が出てくるイメージです。当然、お風呂やシャワーも浄水になります。

小野社長はフィルター・メーカー出身ですが、開発にあたり、もともと苦労したのは水圧を下げずに浄水性能を高めることでした。

「浄水性能や寿命を高めれば、どうしてもフィルター・カートリッジの主成分である活性炭の密度が高くなり水圧が落ちてしまいます。かといって密度を下げれば、フィルター交換の時期が早まってしまい、ランニングコストが高くなります。この相反する事柄を両方とも実現するフィルター・カートリッジを完成させるまでに3年の月日がかかりました。浄水器に使用される粒状活性炭の3〜5倍の表面積をもち、かつ通水性能が高い繊維状活性炭を採用することで、この問題をクリアしたのです。

これで、塩素除去性能は約1年間100%維持できるようになりました(一般的な浄水器は80%程度)。塩素に過敏な方も安心してご利用になれます。また、繊維状活性炭のほか、役割の異なる3種類の活性炭と重金属吸着材を配合することで、発ガン性物質であるトリハロメタンと溶解性鉛も除去できるようになりました。

さらに、抗菌剤を使用しない代わりに、天然ミネラル鉱石を微粉末にしてフィルターに練り込むことに成功しました。これにより、フィルター内部が万一雑菌に侵された場合でも、天然ミネラル鉱石の自然の制菌作用で雑菌の繁殖を止めることができます。高山から得られる自然の湧水の浄化システムをフィルター内部に再現しているのです」

彼の熱心な説明を聞き、私自身、自宅に設置することにしました。設置当日は興味津々で工事を見学しました。

設置場所は、屋外の水道メーターから2メートルほど離れた、ちょうど空いていたスペース。まず、水道メーター脇から土の部分にスコップを入れて慎重に配管を探します。配管が見つかる、それを分岐して、ひとつは浄水器に、もうひとつは宅内に入る配管に接続しました。実際に配管の状況を確認することで、家中すべての蛇口から浄水が出るということが理解できました。「家中まるごと浄水器」の大きさは、エアコンの室外機を縦にしてスリムにした感じです。意外とコンパクトで場所を取りません。

工事は約3時間かかりましたが、給水が止まったのは1時間程度でした。設置後に水量(水圧)の確認と水質検査(残留塩素試験)を行いました。水量にまったく変化がない(水圧が落ちない)のに残留塩素がゼロになったことに驚きを隠せませんでした。

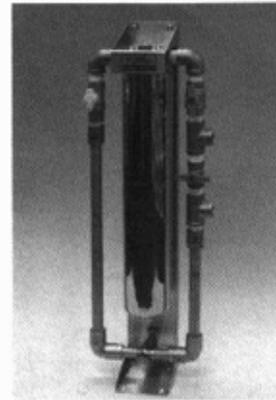
実際に使ってみると「楽」のひとつことに尽きます。キッチンに浄水器がないため広々と使え、蛇口の水をそのまま飲めるのでペットボトルの水を買う必要もありません。お風呂やシャワーも臭いがなくなり、お湯が柔らかくなったのを感じました。

メンテナンスも1年ごと。定期的に来てくれるサービスまで完備されていて、「水に関しては、完全におまかせできる」という点が、私自身もとてもメリットを感じたところです。

小野社長は、この「家中まるごと浄水器」を「ピュアセントラル」という商品名でインターネット通販を利用して全国に販売しています。

製造からメンテナンスまで一貫体制をとり、営業コストを極限まで削ることで、従来80万円以上していたものを半額以下で提供。マンション(分譲・賃貸)のほか業務用途にも対応しています。健康志向の高まりから、「家中まるごと浄水器」の販売高は年率20%で伸び続けているそうです。「家族の健康が何より大事です。肌トラブルのある方をはじめ、水で困っている方をいい水でサポートすることが私たちの使命です」

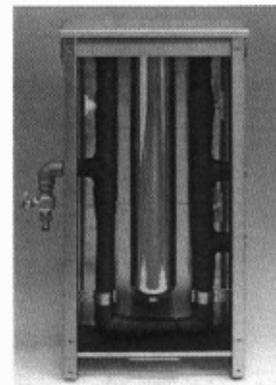
小野社長の強い思いが伝わってくるミッションです。



マンション用



戸建て用の設置例



戸建て用(内部)

■ 株式会社イーテック

東京都杉並区上高井戸1-13-9 栄ビル1階

フリーダイヤル 0120-61-8788

TEL 03-5316-6360 FAX 03-5316-6370

担当：小野志郎(代表取締役)

<http://www.etec.jp>(家中まるごと浄水器.net)

検索キーワード=「[家中まるごと浄水器](#)」